



どこでもモデリング、いつでもコラボレーション

SketchUp Goサブスクリプションは、iPadとウェブブラウザ用に構築された3Dモデリング用のアプリです。ウェブブラウザを使って土木・建築の計画から設計・施工、維持管理まで現場でのモデリング作業に対応、クラウドサービスTrimble Connectでオフィスとデータを共有してリアルタイムな管理が可能です。さらに、店舗のリニューアルや工場、物流倉庫のレイアウト変更など、場所を選ばず手軽に使用することができます。

SketchUp for iPad

コンセプトデザインを素早く形に

衛星画像や3D地形データなどの現場の物理情報を取り込み、iPad上で Apple Pencil を使用して3Dでスケッチし、アイデアを素早くデザインすることができます。

SketchUp for Web

Webでモデル作成

SketchUp for Webは、ウェブブラウザで直接デザインできます。作成データをTrimble Connectとデバイス間でプロジェクトを連携し、場所を選ばずにアイデアや情報を共有できます。

Trimble Connect

クラウドサービスで共有

現場でデザイン作業を中断しても保存した状態から再開。クラウドの多様な機能を使ってプロジェクトのオンタイムな管理を支援します。

SketchUp 機能比較表

種類	Go	Pro	Pro Scan	Studio	機能説明
SketchUp Web	○	○	○	○	ブラウザ上で動作するSketchUp
SketchUp for iPad	○	○	○	○	iPadで使用できるSketchUp
3D Warehouse	○	○	○	○	3Dモデルのサンプルが数多く掲載されている3Dモデル データ倉庫
Trimble Connect	○	○	○	○	Trimble Connect Business利用
SketchUp for Desktop		○	○	○	SketchUpの基本アプリ（インストール版）
LayOut		○	○	○	2Dの資料作成・プレゼン用資料の作成
XR Viewer		○	○	○	SketchUpのデータをARMRで表示
PreDesign		○	○	○	日照、採光、気温などの情報をモデルに反映
Extensionインストール		○	○	○	SketchUp for Desktopアプリにインストールして 使用できるプラグイン
Scan Essentials (Extensionバンドル)			○	○	SketchUp for Desktopアプリで点群データを表示しながらモデル作成や地表面モデルの自動生成ができるExtension
Revit 形式Importer (Extensionバンドル)			○	○	AUTODESK REVITで作成したRVTデータを インポート
V-Ray (Extensionバンドル)				○	SketchUpで作成したモデルをレンダリング

本資料の内容は変更することがあります。2024.4.1

※掲載されている各値は環境により変動します。
 ※Trimble及びロゴは米国Trimble社の商標登録です。
 ※本資料は2023年5月に発行されたものです。

※ご注意：本カタログに掲載した製品及び製品の技術（ソフトウェア含む）は、「外国為替及び外国貿易法」等に定める規制貨物等（技術を含む）に該当します。輸出する場合には政府許可取得等適切な手続きをお取りください。

株式会社 **ニコン・トリンブル**

<http://www.nikon-trimble.co.jp>

BIM推進部

〒144-0035 東京都大田区南蒲田2-16-2

テクノポート大樹生命ビル

bss_info@nikon-trimble.co.jp



ビルディングHP



Facebook



YouTube